Amenity Forum 27

アメニティー フォーラム27

2024年2月9日金－11日日

当事者と支援者の「資産形成」について学ぼう!
～意外と知らない年金の仕組みと、現在行われている年金改革の議論について～
社会福祉法人の福利厚生事業で、iDeCoやNISAを始めているところの報告も
子どもを"ど真ん中"においた国づくりを!
～子どもたちにとって幸せな社会を創るために必要なこと～
「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」を世界に紹介しよう!

「舞台を、ともに」

「私宅監置」、という言葉を知っていますか?
精神障害のある人が、自宅の裏庭や小屋などに閉じ込められた措置のことです。1900年に制定された精神病者監護法にもとづいて、行政が主導し、日本各地で行われました。当時、地域でくらす”問題行動"のある人の存在は、警察や保健所に届け出ることが義務付けられ、各地に設置された「監置室」の場所は公的に把握されていたそうです。1950 年に精神衛生法が制定されたことで廃止されましたが、沖縄では例外的に、1972 年に領土がアメリカから返選されるまでこの措置が続きました。沖縄には、当時監置室として使われていた小屋も現存しています。
この出来事、今となっては昔の話にも思える一方で、誰もが違いを持ちながら地域で共に暮らす社会を構想するうえで、今も重要な問いを突き付けられている気がするのです。
そこで今回、アメニティーのプログラムを考えている8人のメンバーが、沖縄に現存する実際の現場を訪れました。当日のセッションでは、撮影をしてきた現地の映像を見ていただきながら、その場所で何を感じたのか、自身の心は何を問いかけてきたのか語って頂きます。
「私宅監置」の問題の本質はどこにあったのか、翻って今の社会は当時と比べて何が変わったのか、変わっていないのか、一人ひとりが、自分の心の中を覗き込みながら、参加して頂く皆さんと考える時間になればと思っています。
そして、初日の夜には、大交流会もようやく復活します。その後には、おまちかね、瑞宝太鼓の公演です。公演後には、瑞宝太鼓のメンバーに登壇いただき、表現者として全国を飛び回る彼らの暮らしについて、夢について、底抜けに明るいお話しをお聞かせいただきます。
この日の夜、翌日に行われる東京演劇集団風の公演の舞台設営を行ないます。参加者の皆さんが、二日目の朝を迎える頃、新しい舞台が誕生します。体力に余裕のある方は、設営作業を見学されるのも面白いかもしれません。上演されるのは「ヘレン・ケラー～響き合う者たち～」。この日から、すべてのシンポジウムや講演などは、この風の舞台上で行われる予定です。
また、故・田島良昭さんの資料展も開催します。過去二回に渡り、シンポジウムなどで語り尽くした田島さんの業績と人物像。今回は、福祉の巨匠が辿った足跡や、残した功績を資料から丁寧に紐解き、ご紹介します。今の時代を生きる僕たちにも、大きなものを問いかけてくれるはずです。

新しい孤独、新しい貧困。福祉の役目は終わらない。
「この仕事で生きる人たちへのメッセージ」
政治家に聞く!「障害者の地域生活をさらに推進するために必要なこと」
～障害者基本法の改正と、そうそう高次脳機能障害者支援法の成立を～
パリからの特別ゲスト!
世界の流れを減速させる取り組みを～2025年 大阪万国博覧会、
フランスと日本の文化的交流の展望について～
LES SOUFFLEURS COMMANDOS POETIQUES ささやきの詩想レジスタンス(芸術監督)

開催要項

会　期:2024年2月9日(金)～11日(日)
会　場:びわ湖大津プリンスホテル　コンベンションホール淡海
定　員:800名　　2月5日(月)申し込み〆切。
※なお定員になり次第締め切らせていただきます。

参 加 費:17,500円
大交流会:10,000円　久しぶりの開催です。
こころの深呼吸を!
(2月9日(金)18:30～プリンスホールにて開催)

<参加申し込みの方法>
下記のフェイスブックページ「アメニティーフォーラムin滋賀」で公開している参加申し込みフォームに必要事項をご記入の上申し込み下さい。または同封の参加のお誘いの裏面の参加申込用紙に必要事項をご記入の上FAXで下記の番号に送付ください。参加申し込み内容と参加費の確認ができましたら事務局から連絡を差し上げます。尚、パンフレット、開催要項は全国地域生活支援ネットワークのブログにも公開しています。

フェイスブックページ「アメニティーフォーラムin滋賀」
http://WWW.facebook.com/amenityforum/
全国地域生活支援ネットワークブログ
http://blog.canpan.info/shien-net/
申し込みFAX　0493−39−1248

QR

【お知らせ】
○実行委員会として宿泊の手配はいたしません。参加者各自で手配の上、ご参加ください。
○昼食・夕食の取り扱いはありません。参加者各自でご準備をお願いいたします。ホテル内のレストラン、コンビニショップをご利用ください。
○今回もポスターセッションは開催いたしません。
○夜間の臨時バス(ホテル→JR大津駅)の運行はありません。シャトルバス運行時間以外はタクシーをご利用下さい。
○会場内は、テーブルは置かず椅子席のみとさせていただきます。
○講義に使用される資料は講師の許可がいただけたものに限りデータを期間限定で公開いたします。

【参加される皆さまへのお願い】＊感染症への対応など
☆アメニティーフォーラムは多くの福祉関係の方々がつどい議論する場です。新型コロナ、季節性インフルエンザ等への感染対策を行いながら開催いたします。参加者各自での感染対策にも十分ご配慮ください。
◇ 来場時の検温、マスク着用などにご協力をお願いします。
◇ 会場への出入りの際、手指消毒をお願いします。
◇ 発熱・咳などの症状がある場合は、参加を控えてください。

【問い合わせなど】
アメニティーフォーラム実行委員会事務局
(特定非営利活動法人全国地域生活支援ネットワーク事務局)
〒355-0008　埼玉県東松山市大谷590　社会福祉法人昴内
TEL 080−7701−5336 (平日10時～17時受付　年末年始(12／29～1／3)は休業)
E-mail:shien.net.japan.s@gmail.com

主　　催　アメニティーフォーラム実行委員会　全国地域生活支援ネットワーク
共　　催　社会福祉法人グロー
実行委員会　DPI日本会議／全国手をつなぐ育成会連合会／全国自立生活センター協議会
構成　団体　全国地域で暮らそうネットワーク／日本高次脳機能障害友の会
　　日本フィランソロピー協会／(株)シグロ／Palabra(株)／(株)朝日エル
特別　協力　東京演劇集団風

会場(びわ湖大津プリンスホテル)へのアクセス
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜4-7-7
TEL:077-521-1111　FAX:077-521-1110
■交通のご案内
●JR大津駅から無料シャトルバスで10分。●湖西線大津京駅からタクシーで15分。
●JR大津駅からバスで12分(なぎさ公園線・有料)。タクシーで約10分。
■車をご利用の場合
●名神高速道路大津I.C.より3.7km(平常時10分)。●京滋バイパス石山I.C.から422号経由で6.9km(平常時15分)。*ホテルご利用のお客さまは、壁車場(853台)が無料となります。
■航空機をご利用の場合
● 大阪国際空港から新大阪駅(バス)経由東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで65分。
●関西国際空港から阪和線・環状線・東海道本線(特急)京都駅経由・東海道本線(琵琶湖線)大津駅まで95分。

MAP 入ります

このプログラム、以下の皆さんのご協力、アドバイスで出来上がりました。
(敬称略)
権藤説子、岩上洋一、曽根直樹、高原伸幸、大原裕介、田島光浩、浅野佳成、尾上浩二、平下耕三、佐藤聡、今村登、衛藤晟一、古川康、福岡資麿、滝波宏文、田畑裕明、宮路拓馬、山本博司、高木美智代、渋谷愛、蒲原基道、小室等、大下義之、水流源彦、櫻井真美、村山勇治、山口麻衣子、林晃弘、竹嶋信洋、丹羽彩文、白根有子、伊藤未知代、吉野智、岡部浩之、大河内直之、片岡保憲、山上徹二郎、下里晴朗、栗山友彦、斎藤誠一、長田和也、大平眞太郎、奥田知志、土生栄二、鈴木加代子、大西暢夫、末松忠弘、瀧澤聰、新田千枝、江原早哉香、山上庄子、松上利男、大沼美紀、御代田太一

～演劇
～」上演
物語。
がら)～
れて～